

健康と生きがい。 シニアライフを考える や か れ い せ い

医社法会人祉人社法團人

松涛会広報誌

No.46 夏号
平成28年



松涛会理念

医療・介護・福祉の連携により地域社会に貢献いたします。
～あなたの歓びが、私の生きがいです～

わたぼうし中庭



撮影者: 斎藤妙子

あじさい

緩和ケア病棟 看護師 木村 友紀

私は毎年6月に入ると、アジサイを見に山口県内のアジサイが咲くお寺などへ行っています。

アジサイは青色やピンク、むらさきに白色、色とりどりで、1つの可憐な花がいくつも集まり、葉の緑をバックに見事に咲き誇っています。

中でも雨上がりのアジサイは、色がきれいでお地蔵さんと並ぶアジサイは風情があり心が癒されます。

安岡病院の玄関や中庭、緩和ケア病棟にも色々な種類のアジサイが咲いています。是非、この時期にしか見られない色とりどりに咲くアジサイの花の競演を見て、心癒やされて欲しいと思います。

目次

トピックス

・日本医療機能評価機構の受審に向けて

・地域連携推進部について「5S活動について」

・老人保健施設コスマス 副施設長就任挨拶

・Q.C発表大会 審査結果

・初任者研修を受けて

・チャレンジデーに参加しました!!

・平成27年度資格取得者一覧

・社会福祉法人 松涛会 平成27年度決算報告

・ケアハウスオリーブ20周年記念

・プロイデ金比羅 福祉車両受領

医療法人ニュース

・身体拘束等・行動制限廃止推進委員会の設立について

・大規模災害発生時の褥瘡管理に参加して

・薬剤師NST介入について

・普通救命講習

・社会参加に向けて

・訪問リハビリでの取り組み

・風力発電反対街頭活動

・喫茶店の雰囲気の中で

・信頼を引き継いでいく

・山銀 文化祭作品展示
・月に一度の楽しみ

社会福祉法人ニュース

・ケアハウスオリーブ20周年記念

・プロイデ金比羅 福祉車両受領

・山銀 文化祭作品展示

・喫茶店の雰囲気の中で

・月に一度の楽しみ

新入職員紹介

J..COMチャンネル放送中

日本医療機能評価機構の受審に向けて「5S活動について」

院長 戸田 健一

日本医療機能評価機構の受審に向けて院内で5S活動を行っています。院内ラウンドで尋ねられるので、5Sは、みなさん、すらすらと言えるようになつていますが、その定義の把握はいかがでしょうか。

もう一度確認しましょう。

- ・整理は、必要なものと不要なものを分け、不要なものを捨てるのこと。
- ・整頓は、必要なものをすぐ取り出せるように、使いやすく並べて表示すること。
- ・清掃は、掃除をしながら、あわせて点検すること。
- ・清潔は、整理、整頓、清掃を徹底してきれいな状態を維持すること。
- ・躰は、決められたことを実行できるよう習慣づけること。

・清掃は、整理、整頓、清掃を徹底してきれいな状態を維持すること。

・躰は、決められたことを実行できるよう習慣づけること。

漫然と準備するのではなく、しっかりと意識して取り組みましょう。

これに、もう一つのS・節約を加えてほしいと思っています。

消費税アップが延期され、益々、医療・介護環境は厳しくなります。節約を加えた「6S」で、機能評価受審、二〇一八年の診療報酬・介護報酬同時改定を乗り切つていきたいと考えています。協力をお願いします。



地域連携推進部について

地域連携推進部長 兼 副院長 楠美 由紀

この度、地域連携推進部が立ち上りました。
これまで、入退院の流れがなかなかスムーズにいかないことが多々あったと思います。複数の要因が考えられますが、そのつに、各病棟ごとの縛り(その病棟の設定基準)の存在があります。国は高騰する医療費を少しでも減らしたいため、この縛りを年々厳しくしています。先床があつても、患者さんがその病棟の基準に合わなければ入院できないこともあります。

こうした縛りを取り払つて、病棟間の垣根を少しくしていこうとする試みの一つが、各病棟の緊急入院枠の設置です。とりあえず、入院の必要な患者さんはお待たせすことなくこの枠に入つていただき、調整が必要な場合は後日検討するといつものです。取り組みの一例をお話しましたが、この様な差配を含めて、地域の病院・診療所・施設と連携し、入退院の流れを円滑にしていくことが地域連携推進部の重要な役割です。藤井裕之室長、水野佳代子副室長を始めスタッフ共々、よろしくお願ひ申し上げます。



初任者研修を受けて

小規模多機能くるみの家 介護職員 藤岡 由佳

4月18日から初任者研修が始まり、受講生の人達にも恵まれ、充実した1ヶ月半でした。

講師の方々は看護・介護の一線で働いているからこそ解る技術やアドバイスはとても為になるものでした。

特に体験談は、これから介護職に就く私にとっては、とても参考になりました。

今回の研修で感じたことは、「声かけ」の大切さと「報告」「連絡」の重要性です。ついで忘れるがちになりそうな事ですが、気を付けていきたいと思います。



就任挨拶



老人保健施設コスモス 副施設長 有光 育代

部署医療安全担当者会議・明日の☆SHOW 「安心して下さい多職種連携しますよ」
《優勝》
安岡病院事務局・ジムPhoneBy有限会社 中原慎治
「電話対応の改善」
《準優勝》

部署医療安全担当者会議・明日の☆SHOW 「安心して下さい多職種連携しますよ」
《3位》

看護部緩和ケア病棟・CCガールズ
「忘れ物をなくそう」

チームの方、審査員の皆様、そして参加していただいた方々すべてに感謝いたします。ありがとうございました。

今年度もたくさんの参加チームを待っています。
参加9チームの中から上記の結果となりました。参加チームの方、審査員の皆様、そして参加していただいた方々すべてに感謝いたします。ありがとうございました。

平成27年度 QC発表大会 審査結果

QC委員会 委員長 藤田 健

チャレンジデーに参加しました!!

副看護部長 水野 佳代子

チャレンジデーは、人口規模がほぼ同じ自治体間で、15分間以上継続して運動やスポーツなどの身体活動を行った住民の「参加率(%)」を競い合います。今年度5月25日(水)は、「秋田市対下関市」で対戦しました。

松涛会グループでは831人が参加し、地域交流ホームで137人が「ケアビクス」を行いました。ケアビクスは「椅子に座つて行う有酸素運動」です。息が上がりない程度の運動は、身体もころもスッキリ。参加した職員のみなさんの笑顔の花が咲き、お互いを称えた拍手で終了。対戦結果は、下関市25.4%、秋田市33.5%で残念ながら負けてしましましたが、これを機に健康のためにも運動を始めてみてはいかがでしょうか?



平成27年度資格取得者一覧

資格取得の皆様、合格おめでとうございます

医療法人

看護師 4名

介護福祉士 13名

中村 京子 (安岡病院) 看護部

・磯部 聰司 (安岡病院) 看護部

田北 彩夏 (安岡病院) 看護部

・高橋 信良 (安岡病院) 看護部

前田 真利 (安岡病院) 看護部

・藤原 友幸 (安岡病院) 看護部

古宮 優子 (安岡病院) 看護部

・野村 泰治 (安岡病院) 看護部

内田 みゆき (グループホームわたばうし)

・古田 典子 (小規模多機能ぐるみの家)

・川崎 伊織 (安岡病院) 看護部

・岡本 洋之 (小規模多機能ぐるみの家)

・茶屋原 梨沙 (安岡病院) 看護部

・上野 晴恵 (いるかデイサービス)

・中村 奈央美 (安岡病院) 看護部

・米山 明美 (グループホームゲータウン江の浦)

・大村 亜由美 (安岡病院) 看護部

・高牟禮 伸知 (小規模多機能ケータウン江の浦)

・主任介護支援専門員 1名

・・・

・介護支援専門員 7名

・・・

・吉川 清司 (安岡居宅介護支援事業所)

・野村 綾子 (いるかデイサービス)

・津田 里美 (老健コスモス通所)

・大田 真由美 (彦島ヘルパーステーション)

・迫田 慶子 (リハビリテーション科)

・平樂寺 千賀 (地域連携室)

・阿部 久美 (リハビリテーション科)

・・・

・宮部 靖啓 (地域連携室)

・・・

・石橋 潤一 (安岡ナイトヘルパー)

・・・

・棚田 有紀子 (小規模多機能やすらが丘)

・・・

・中島 一圭 (小規模多機能ケアタウン江の浦)

社会福祉法人

介護支援専門員 2名

・野見山 貴子 (ケアハウスフロイデ彦島) 後宮 文代 (はまゆう苑デイサービス)

・小林 由美 (フロイデ金比羅) 藤本 由喜子 (あやらぎヘルパー)

社会福祉士 1名

・山本 敦子 (はまゆう苑あやらぎ居宅) 永井 あかね (フロイデ彦島グループホーム)

介護福祉士 8名

・川元 麗奈 (はまゆう苑) 秋田 和美 (フロイデ彦島デイサービス)

・伊田 真由美 (はまゆう苑)

社会福祉法人松涛会

平成27年度 決算報告

平成27年度貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位:千円)

流動資産	494,022	流動負債	141,422
固定資産	3,708,715	固定負債	746,938
(基本財産)	2,911,026	基本金	1,018,688
(その他固定財産)	797,689	国庫補助金等特別積立金	730,702
		修繕積立金	28,975
		次期繰越活動収支差額	1,536,012
		(内当期活動収支差額)	△25,231
資産の部合計	4,202,737	負債及び純資産の部合計	4,202,737

脚注 減価償却費累計 1,744,329 千円

平成27年度事業活動収支計算書 (平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(単位:千円)

事業活動収入	1,521,439
事業活動支出	1,557,500
事業活動収支差額	△36,061
事業活動外収入	16,594
事業活動外支出	8,941
経常収支差額	△28,407
特別収入	10,898
特別支出	7,722
特別増減差額	3,176
当期活動収支差額	△25,231
前期活動収支差額	1,566,643
当期末繰越活動収支差額	1,541,412
基本金取崩額	0
積立金積立額	5,400
次期繰越活動収支差額	1,536,012

身体拘束等・行動制限廃止推進委員会の設立について



医局 弘中 克治

平均寿命が伸び、高齢化が進んでいます。現在、入院患者の身体的機能・認知機能の低下は避けることができません。不慮の事故を防ぐために、これまで身体拘束や行動制限を行つてきましたが、その人らしく自立して生活する、身体的・精神的に尊厳を保ちながら生きる、ということを否定してしまいます。事故防止と自立を同時に成立できるよう、また患者およびスタッフの力になれるよう当委員会が設立されました。当委員会が設立される以前より活動されておられる大先輩の看護師さんに教えていただきながら、ない頭を絞つてお手伝いさせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い申上げます。

大規模災害発生時の褥瘡管理に参加して

「東日本大震災での対応の振り返りと熊本・大分における今後の対応について」

褥瘡対策委員会 看護主任 一柳 恵美子



4月29、30日熊本地震の中で講演を急遽変更し、大規模災害発生時の褥瘡管理について、5年前の東日本大震災で被災地へ薬剤、材料、マットレス等の供給と診療支援と褥瘡治療に携わる医療関係者が対応の振り返りと熊本・大分の今後の対応について、5年前の東日本大震災で被災地へ

企業からの一斉の連絡窓口は少なく、対応する大変さ、お互いに曖昧な情報が飛び交い、パソコンは電源が落ちて使用できない状態での情報の取り方が今後の課題でした。自分たちが被災地側になった時の情報の取り方を検討する必要があると学びました。

薬剤師NST介入について

薬局 上杉 元気



栄養補給に問題がある患者さまの原因はさまざま、その解決の為に薬剤師の立場で支援する為、NST(栄養サポートチーム)の一員として活動しています。

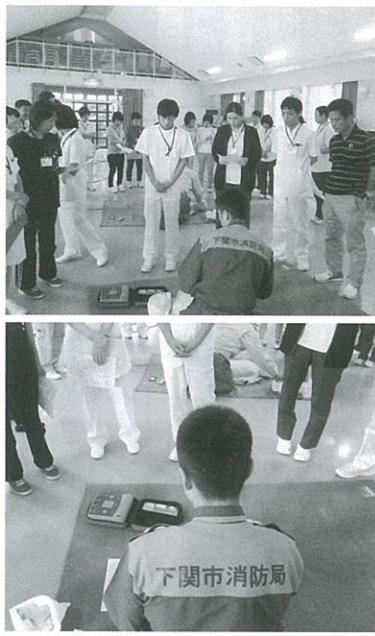
その例として、NSTラウンド等の機会において、患者さまの病態に応じた適切な輸液・経腸栄養剤の使用が出来ているかの確認といった基本的な事に加え、消化管運動促進や便秘等の改善の為の薬剤の提案や、逆に薬剤の副作用による消化管障害や口乾等による嚥下障害の可能性を提示したりと、薬剤師の視点から他部署の職員と連携してNST活動に取組んでいます。

普通救命講習

医療安全管理者 藤田 美晴

普通救命講習は心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用方法、止血方法などを学ぶ講習会です。北消防署の隊員の方に指導して頂いています。

昨年度は6月から5回にわたって開催し、132名が修了しました。今年度は5月から開始しています。参加者は救命処置の知識と技術を得ることができ、有意義な研修会であったと感想を寄せていました。参加者から「手を差し伸べる勇気をもらいました」と言う声を頂いています。



社会参加に向けて~訪問リハビリでの取り組み~

リハビリテーション科 理学療法士 広田 綾乃



当事業所では平成28年度より社会参 加支援加算の取得を開始しました。これは訪問リハビリによりADLが向上し、社会参加を維持できる他のサービスへの移行や家庭・社会での役割創出と実現等、質の高いリハビリを提供する事業所を評価するもので

す。生活期では心身機能の向上のみならず、ADLへの働きかけや環境調整によって活動性を高め、地域での居場所や出番作 りを支援するといったバランスよく効果的な介入が求められます。これからも、医療と介護サービスの橋渡し役を果たし、切れ目のないサービスを提供していきたいと思います。

風力発電建設反対について

常務理事 斎藤 英樹



断固反対している理由、地域住民の生活圏から「わずか1・5km」しか離れていない(風力発電先進国)欧米では平均10km以上離れて建設)為、建設予定地より半径8km以内は、小・中・高校、病院、診療所、福祉施設等、発育段階のお子様や先祖代々住み生活している高齢者様が生活し、人口は8万人を超えている。特に安岡地区は下関市内において、近年数少ない人口増となつてている地域であり、この場所に安岡沖洋上風力発電建設計画は必要がない。断固反対する。

※ 反対署名数87、867
(2016年5月11日現在)、街頭活動40回延べ4,632名参加
(2016年5月14日現在)

ケアハウスオリーブ20周年記念

ケアハウスオリーブ

事務 林 恵子



フロイデ金比羅 福祉車両受領

小規模多機能フロイデ金比羅

介護職員 高根 通真

3月10日、小規模多機能フロイデ金比羅では、日本財團から助成による、福祉車両の納車がありました。これまでの一般車両での送迎では、車いすを使用している利用者の方の乗降時に、負担をかけていると感じていました。新しい車両では車いすのまま乗り降りできるため、利用者の方の負担や職員の介護リスクを軽減することができます。また、フロイデ金比羅周辺は道が複雑に入り組んでいたり、狭い道が多く、軽車両での送迎が便利で安全です。送迎に限らず、行事等でも活用する事で、利用者の皆様との外出を楽しむ事が出来ています。今後も利用者の皆様の為に有効に活用していきたいと思います。

ケアハウスオリーブは、この5月、皆様のおかげをもちまして開設20周年を迎えることができました。入居者様方には1日には昼食バイキングの美味しい料理で、21日には安岡中学校吹奏楽部の演奏と歌、また以前勤務していた職員の来訪で楽しい時間を過ごして頂きました。2階の歓談コーナーでは今までの写真や制作物の展示を楽しんでおられます。

これからも入居者の皆様方にはこのオリーブで元気に過ごして頂きたく、そのためにも今以上に職員一丸となつていきたいと思います。

ケアハウスオリーブ

事務長 山本 広幸



喫茶店の雰囲気の中で

はまゆう苑

介護職員 森 弘樹

2月10日(水)、2階ラウンジで喫茶を開きました。

メニューは恵方巻きを模したロールケーキ、フルーチェ、温かい飲み物としてホットカルピス、きんかん湯、梅こぶ茶を用意しました。普段、口にする機会が少ないメニューもあつたので、その珍しさと美味しいしさで皆様の表情が綻んでいるのが嬉しかったです。

いつもの食堂を照明等でなんとか喫茶店の雰囲気で近くづけるよう力を入れてみました。今度は更に工夫を凝らし、喫茶店らしい雰囲気を味わって頂けるよう努めたいと思います。

特養はまゆう苑 居宅
管理者 佐藤 悅子

特養はまゆう苑居宅は、おかげ様で15周年を迎えました。近年は医療連携、地域包括ケアが推進され、多職種との連携が必須で相談内容も多様化しています。そんな中、「認定が出て」見表にはまゆう苑さんの名があったから電話したのよ。」昔ね、シーツ交換で病院へ行ってたの。」など、松涛会を知る方からの相談は嬉しいです。安岡、横野で地道に事業を行つてきた先人の信頼があつてのことです。

今後も誠実に業務を行い、地域に信頼されるよう努力し次世代に信頼の輪を繋げていきたい思います。

月に一度の楽しみ

フロイデ彦島

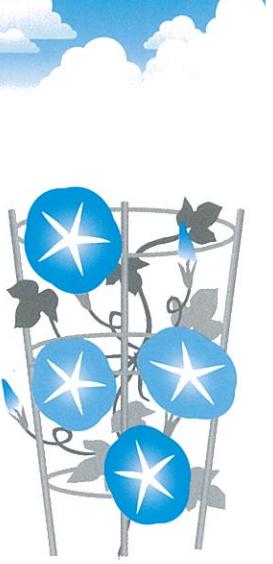
介護職員 秋本 哲宏

フロイデ彦島では毎月1回、「歌声喫茶」の雰囲気で、ジャンルを問わず馴染みのある歌を皆で歌う「思い出のメロディ」を行っています。平成20年より続いており、今年の11月には100回目の開催となる予定です。

一曲歌うごとに「懐かしいね」「こんなことがあったね」と当時の思い出話が出てきて、「今度はこの歌を用意して」とリクエストを頂くこともあります。

これからも、懐かしい歌と共に、過去の思い出を皆で語り合える楽しいひと時を提供していきたいと思います。

信頼を引き継いでいく



特養はまゆう苑 居宅
管理者 佐藤 悅子

特養はまゆう苑居宅は、おかげ様で15周年を迎えました。近年は医療連携、地域包括ケアが推進され、多職種との連携が必須で相談内容も多様化しています。そんな中、「認定が出て」見表にはまゆう苑さんの名があったから電話したのよ。」昔ね、シーツ交換で病院へ行ってたの。」など、松涛会を知る方からの相談は嬉しいです。安岡、横野で地道に事業を行つてきた先人の信頼があつてのことです。

今後も誠実に業務を行い、地域に信頼されるよう努力し次世代に信頼の輪を繋げていきたいと思います。

月に一度の楽しみ

フロイデ彦島

介護職員 秋本 哲宏

フロイデ彦島では毎月1回、「歌声喫茶」の雰囲気で、ジャンルを問わず馴染みのある歌を皆で歌う「思い出のメロディ」を行っています。平成20年より続いており、今年の11月には100回目の開催となる予定です。

一曲歌うごとに「懐かしいね」「こんなことがあったね」と当時の思い出話が出てきて、「今度はこの歌を用意して」とリクエストを頂くこともあります。

これからも、懐かしい歌と共に、過去の思い出を皆で語り合える楽しいひと時を提供していきたいと思います。



医療法人 新入職員のひとこと

看護師 明石 美子 <i>感謝の気持ちを持つ</i>	副施設長 有光 育代 <i>弁解する前に、先ず謝る</i>	事務員 池田 知恵 <i>笑顔を忘れずに</i>	介護職員 伊澤 有季 <i>体調管理をしっかりと!</i>
介護職員 石橋 香織 <i>為せば成る、為さねば成らぬ</i>	理学療法士 泉 佳織 <i>初志貫徹</i>	介護職員 入江 ともこ <i>思いやりを大切に</i>	事務員 岩本 和昭 <i>常に勇往邁進を忘れず</i>
栄養士 植田 真理 <i>まかぬ種は生えぬ</i>	介護職員 氏次 洋子 <i>初心忘れるべからず</i>	作業療法士 大畠 茂 <i>礼儀正しく頑張ります</i>	介護職員 岡本 洋之 <i>苦労は買うてもせよ</i>
言語聴覚士 甲斐 美南 <i>目指せ一人前</i>	言語聴覚士 角屋 篤子 <i>笑顔いっぱい届けます</i>	事務員 川上 雅史 <i>明日やろうは馬鹿野郎</i>	理学療法士 川端 祐衣 <i>挨拶を忘れない</i>
看護職員 河村 さおり <i>気分新たに頑張ります</i>	作業療法士 國近 夏希 <i>元気がモットー!</i>	事務員 小嶋 ありさ <i>一歩一歩の積み重ね</i>	介護職員 今野 由美 <i>誠心誠意を大切に</i>
管理栄養士 酒井 加代子 <i>微力ながら明るい職場</i>	看護師 澤村 良美 <i>日々研鑽します</i>	事務員 重富 涼子 <i>落地成根</i>	作業療法士 清水 啓介 <i>一心不乱に頑張ります</i>
調理員 須藤 みどり <i>いつも明るく元気よく</i>	理学療法士 隅谷 誠 <i>笑顔で頑張ります</i>	看護師 高橋 淳子 <i>初心忘れず笑顔で業務</i>	言語聴覚士 高藤 萌恵 <i>日進月歩</i>
調理員 多田 真奈美 <i>日々精進・切磋琢磨</i>	介護職員 忠岡 智子 <i>光陰矢のごとし!</i>	介護職員 棚田 有紀子 <i>笑顔を心掛けます</i>	介護職員 谷口 礼子 <i>日々平常心で頑張ります</i>
看護師 長田 朋美 <i>寄りそえる看護の提供</i>	看護師 中野 清美 <i>誠実に初心忘れず頑張る</i>	理学療法士 永野 ちはる <i>温かい心を届けます</i>	保健師 永原 嘉代子 <i>引き算でなく足し算で</i>
事務員 中村 明子 <i>早起きは三文の徳</i>	介護職員 濱地 恵子 <i>いつも笑顔で接する</i>	理学療法士 原川 裕貴 <i>初心を忘れず</i>	理学療法士 原田 悅平 <i>素敵な挨拶</i>
介護職員 福住 直樹 <i>常に感謝</i>	看護師 藤村 明子 <i>感謝の心・謙虚な気持ち</i>	理学療法士 古本 章子 <i>一期一会を大切に</i>	介護職員 松井 俊之 <i>流れる水は腐らない</i>

や 海 い

理学療法士
松尾 浩平
笑う門には福が来る

作業療法士
松岡 真生
毎日笑顔を大切に

事務員
三木 光一
千里の道も一歩から

管理人
宮崎 雅子
住み良い環境を提供

管理栄養士
三好 知代
初心忘れず一生懸命に

准看護師
安永 茉由
愚公移山

配送員
吉武 洋一
老当益壯の思い也!

社会福祉法人 新入職員のひとこと

事務員
石川 ちひろ
迅速かつ丁寧に

介護職員
稻村 富士枝
笑顔と安らぎを

介護職員
大島 智子
謙虚な姿勢と感謝の心

介護職員
甲斐 陽子
何事にも感謝

准看護師
香川 みさ子
人間万事塞翁が馬

生活援助員
片岡 美保子
見える星が全てじゃない

運転手
河野 周二
どんな時も一所懸命

介護職員
熊谷 光子
日々勉強前進あるのみ

介護職員
竹下 陽子
思いやり

介護職員
谷川 翔太郎
いつでも笑顔を

事務員
永富 美香
継続は力なり

介護職員
中村 智香子
継続は力なり

介護職員
福嶋 有希子
人の出逢いを大切に

運転手兼営繕
藤野 正夫
問題意識と前例の払拭

介護職員
益田 優希
早く仕事を覚える

洗濯係
松本 明子
笑顔努力を忘れずに

洗濯係
村井 美登利
思いやりの心をこめて

介護支援専門員
望月 さおり
温故知新

運転手兼営繕
八幡 勝弘
精力善用 自他共栄

介護職員
山下 留美
創意工夫で不可能なし

受講及び施設見学の風景



理事長講義



副理事長講義



常務理事講義



緩和ケア病棟ラウンジ見学



ケアタウン山の田見学



フロイデ彦島にて昼食



安岡セントラルキッチン



ケアタウン江の浦



フロイデ金比羅見学

J:COM チャンネル放送中

フロイデ金比羅

「デイリーニュース」番組内にて
7月まで平日に放映中

11:00～11:24	16:00～
19:00～	22:00～

小倉駅JAMビジョンでも
7月まで平日に放映中

11:00～11:24	16:00～	19:00～
-------------	--------	--------

コマーシャルの一部

特別養護老人ホーム、短期入所生活介護、グループホーム、小規模多機能型居宅介護、サービス付高齢者向け住宅の5事業所からなる複合施設として、元気な方から、介護で寝たきりの方までサポートします。
詳しくは、ご相談ください。



☎083-227-2812

(受付時間9:00～17:00)

山口県下関市金比羅町10-1

スタッフ募集

「医療法人社団 松濤会」「社会福祉法人 松濤会」では、
新しい看護・介護職を募集しています。

★患者様や利用者様、ご家族に喜んでもらえる仕事がしたい!

★さまざまな現場で、医療・介護のスキルを磨きたい!

★笑顔で仕事がしたい!

そんなあなたをお待ちしています。

■採用情報は

職業安定所もしくは、下のホームページよりご応募ください。

[医療法人の求人ホームページアドレス]

<http://www.syoutoukai.or.jp/recruits/>

[社会福祉法人の求人ホームページアドレス]

<http://www.syoutoukai.or.jp/staff/>

■内容詳細等に関しましては

医療法人社団 松濤会 安岡病院

☎083-258-3711 担当／人事課

社会福祉法人 松濤会 はまゆう苑

☎083-258-3800 担当／法人事務局

奨学金制度・介護初任者研修受講料貸与制度あり